昭和58年　第836号
3月6日

市報　にいがた

市の人口
		前月比
人口	459,449	(－47)
男	225,156	(－28)
女	234,293	(－19)
世帯数	147,738	(＋37)

58年1月末現在

発行日　毎週日曜日
発行所　新潟市役所
新潟市西堀通6番町866
電話代表(28)1000
編集人　二宮省三
(担当企画部広報課)
印刷所　㈱第一印刷所

3月議会

58年度一般会計予算案など
40議案を上程

都市建設、福祉、不況対策に力点を

九百十億円にのぼる五十八年度一般会計当初予算など四十議案を審議する三月定例市議会が三月一日から開かれています。会期は三月三十日までの三十日間です。（五十八年度予算案については、三月十三日発行の「**予算特集号**」に掲載します）

一般会計予算は、本年度比二・二％増の九百十億円、国民健康保険特別会計など十特別会計は四百五十六億三千七百万円、病院事業会計七十二億四千六百万円、水道事業会計七十三億二千七百万円、予算総額では一四・八％増の一千五百十二億一千二百二十八万九千円となりました。

予算案は、将来に向けての都市建設、福祉への配慮、不況対策に力点をおいて編成され、市税の伸び悩みや地方交付税の大幅な落ち込みを財政調整基金十五億円を繰り入れることで、市民生活優先の施策を貫いた予算となりました。

主な事業では、

「都市建設」　駅南開発第一地区の再開発ビル三棟の建設に四十六億六千万円、千歳大橋の建設に十億八千万円、新田ごみ焼却所の建設に十五億九千万円、美術館の建設に五億六千五百万円、佐潟公園の用地買収費に四億円、流通センターの建設推進に十三億二千万円、陸上競技場の基本計画作成に八百万円

「福祉への配慮」　「後退させないで、いくらかでも前進させる」ことを原則に、施設面では、精神薄弱者通所更生施設（明生園）の建設に一億四千九百万円、私立保育園の建設費助成に三千六百万円、老人憩いの家松崎荘の改築に三千九百万円、ひまわりクラブ（松浜）の建設に一千五百万円。

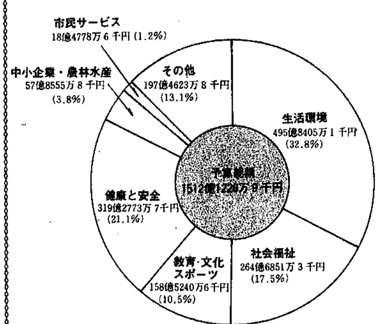
ソフトの面では、私立保育園、無認可保育園、家庭保育室への助成に一億三千六百万円、婦人の健康づくり事業や妊産婦乳児医療費の助成などに九千五百万円（県単事業の打ち切り分を含む）、老人保健法関係では、胃がん・子宮がん検診、一般健康診査などに二億七千万円、その他、障害者や老人対策にきめ細かな配慮をしています。

「不況対策」　景気浮揚策として、二百二十戸の住宅建設に二十一億一千万円、小・中学校の施設整備に五十億四千万円、道路整備に二十一億一千万円、勤労者住宅建設資金貸付制度に一億円、これにより十億円位の住宅工事量を見込んでいます。また、中小商工業者への貸付金に二十九億四千万円、地場中小鉄工業近代化推進事業に一千五百万円、商店街の活性化対策に二百万円を投入しました。

南口駅前広場条例を改正
万代広場と南口広場に

条例の制定では、木戸と北部総合の二コミュニティセンターの利用や管理等について定めた市コミュニティセンター条例など五議案。条例の一部改正は、新潟駅南口駅前広場条例の一部改正など十五議案。新潟駅南口駅前広場条例改正案は、いままで県が管理していた駅北側の広場を四月から市が管理することに伴い、同条例を新潟駅前広場条例と改正し、北側広場を万代広場、南側広場を南口広場と呼ぶものです。

58年度当初予算施策別比較表



2月議会

17議案を可決
助役に大西氏、収入役に鶴巻氏

大西　弘氏

鶴巻　正氏

二月二十四日開会した二月臨時市議会は、五億一千二百三十万円の補正減を内容とする一般会計補正予算、国保事業会計など八特別会計の補正予算、助役・収入役の選任など十七議案を原案どおり可決し、二月二十六日閉会しました。

一般会計の主なものは、二月の大雪の除雪対策費に一億円、越後線電化工事に伴う鉄道債券の購入に五億円、小・中学校の施設整備事業で四億一千七百万円の減、総合体育施設等建設用地取得事業で五億九千九百万円減、総額では五億一千二百万円の補正減となり、一般会計の累計では、九百五億七千八百七十六万四千円となりました。

契約議案は五つで、駅南の再開発ビルC_1棟関係が四、千歳大橋下部工の建設が一で、それぞれ請負契約を結ぶものです。

また、助役に大西弘氏（59歳、水道事業管理者）、収入役に鶴巻正氏（55歳、市長公室長）が選任されました。

新潟県の最低賃金が改正

区分	最低賃金額 日給者(1日)	最低賃金額 時給者(1時間)	効力発生日
新潟県	3,053円	382円	57・10・10
食料品製造業	3,360円	420円	57・12・6
出版・印刷・同関連産業（速記、筆耕、複写業を含む）	3,528円	441円	〃
卸売業・小売業	3,280円	410円	〃
木材・木製品・家具装備品製造業	3,493円	437円	57・12・25
機械・金属製品等製造業および自動車整備業	3,601円	451円	58・1・8
繊維産業	3,161円	396円	58・2・3

※従事する業務内容により適用が変わる場合がありますので、詳しくは新潟労働基準監督署（☎66―3131）へ

「自治会除雪実績報告書」
提出は3月15日まで

市では、自治会、町内会が除雪機械の費用を支払って、国・県・市が除雪する以外の市道・農道・私道を除雪、排雪した場合、今年も助成金を交付しています。

助成金の交付に必要な「自治会除雪実績報告書」の最終提出期限は三月十五日です。お忘れのないように提出して下さい。

提出先　三月十五日までにその区域を所管する地区事務所または連絡所（本庁管内は生活課）です。

善意の寄付

社会福祉のために
▼マリモ▼遠藤実（作曲家）
▼村山修一（根室新町）▼吉川吉三郎（沼垂東三）▼エバーフレッシュ（女池字下山南）

交通遺児のために
▼新潟陸運局職員有志一同
▼渡辺為蔵（学校町通二）

訂正

二月二十七日号、新年度予算案紹介の記事中、主な事業と予算額の中で、「新田ごみ焼却場の建設…一五九、一〇〇千円」は**一、五七一、〇〇〇千円**、ひまわりクラブ（松浜）の建設…五千四百万円は**一千五百万円**でした。おわびして訂正します。

—商業講演会—
新幹線時代におけるこれからの経営の秘けつ

日時　3月18日午後2時～
会場　新潟商工会議所51号室
講師　奥住正道氏（㈱奥住マネージメント研究所所長）
申し込み　3月17日までに市商業観光課（☎24―6306）へ

新潟市貿易講演会

日時　3月10日午後1時半～3時半
会場　ホテル新潟芙蓉の間
講師　山室英男氏（NHK解説委員長）
演題　最近の世界情勢と日本の対応
※入場無料、当日会場へどうぞ

ランとオモト講座

日時　3月13日午後1時15分～3時15分
会場　市園芸センター研修室
テーマ　東洋ランとオモトの育て方
講師　畑山喜代治、金井良雄（市蘭万会会員）
定員　50人（先着順）
申し込み　電話で市園芸センター講習会係(☎86―1034)へ、受け付けは本日から

―◇―◇―

ランとオモト展

日時　3月11日～13日　午前9時～午後4時半
会場　市園芸センター研修室
出品　新潟市蘭万会会員の作品約150点

おもな目次

◆新ごみ焼却場を建設（二面）
◆新潟漁協に大型冷蔵庫完成（二面）
◆国勢調査まとまる（55年10月）（三面）
◆市立養護学校まもなく完成（四面）

春を見～つけた！④

球春足音も高く

張りつめた寒気が日一日と緩んできます。かすかながらも、やわらかな光の気配が感じられる――三月。

雪残る鳥屋野潟湖畔を球児たちが駆けます。「ファイト！ファイト！」。ご気味よく力強い掛け声が風を切り、天を渡ってゆきます。

「今年こそは甲子園」の熱く大きな思いに、球春が足音も高く近づいてきます。

（高志高校野球部）